



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年2月13日

上場会社名 株式会社NFKホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 6494 URL http://www.nfk-hd.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 関口 陽介
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 古池 政巳 (TEL) 045(575)8000
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	1,751	△10.6	58	—	70	—	66	—
29年3月期第3四半期	1,958	52.6	△50	—	△47	—	△53	—

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 80百万円(—%) 29年3月期第3四半期 △36百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	2.15	—
29年3月期第3四半期	△1.76	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	3,829	2,771	72.4
29年3月期	3,696	2,690	72.8

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 2,771百万円 29年3月期 2,690百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,500	△3.5	50	—	50	—	40	—	△1.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	30,713,342株	29年3月期	30,713,342株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	417株	29年3月期	416株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	30,712,926株	29年3月期3Q	30,712,926株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成29年4月1日から平成29年12月31日まで)におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融緩和策を背景に、企業収益や雇用・所得環境の改善が継続し、個人消費や設備投資にも持ち直しの動き見られるなど、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。海外におきましても、米国や欧州において景気拡大が継続したほか、アジア諸国でも景気の持ち直しが続くなど、世界の景気につきましても、緩やかな回復基調で推移いたしました。その一方で、地政学的リスクの高まりや、海外における政治情勢・金融資本市場の変動による国内景気への影響が懸念されるなど、先行きについては依然として不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループでは平成29年4月に2017年度から2019年度までの3か年計画である「19中期経営計画」をスタートさせ、「収益・成長性の追求」、「新事業・新製品の創出」、「グローバル展開の加速」の3つの経営基本方針を掲げて全社を挙げて取り組んでまいりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、受注については非常に厳しい状況となったものの、売上高17億5千1百万円(前年同四半期比10.6%減)、営業利益5千8百万円(前年同四半期は営業損失5千万円)、経常利益7千万円(前年同四半期は経常損失4千7百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益6千6百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失5千3百万円)となりました。

セグメントごとの業績を示すと、次のとおりであります。

① 工業炉燃焼装置関連

工業炉燃焼装置関連事業につきましては、当第3四半期連結累計期間の売上高は17億5千万円(前年同四半期比10.6%減)となりました。また、利益面におきましては、営業損失2千4百万円(前年同四半期は営業損失1億2千7百万円)となりました。

② その他

その他の事業につきましては、各子会社からの配当収入、不動産賃貸収入、経営指導料等が収益の中心となっております。当第3四半期連結累計期間の売上高は2億1千7百万円(前年同四半期比とほぼ同額)、営業利益は1億9千9百万円(前年同四半期比0.7%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べて3.6%増加し、38億2千9百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて4.6%増加し、28億2千1百万円となりました。主な内訳としては現金及び預金が1億6千万円の減少となったこと、受取手形及び売掛金が2億2百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて0.9%増加し、10億8百万円となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べて5.2%増加し、10億5千8百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて12.9%増加し、6億8千万円となりました。主な内訳としては支払手形及び買掛金が5千4百万円増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて6.2%減少し、3億7千8百万円となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて3.0%増加し、27億7千1百万円となりました。これは親会社株主に帰属する四半期純利益6千6百万円を計上したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年5月12日公表の「平成29年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,545,096	1,384,160
受取手形及び売掛金	684,856	887,242
仕掛品	95,858	167,018
原材料	185,433	193,510
その他	185,509	189,255
流動資産合計	2,696,753	2,821,187
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	82,069	77,514
機械装置及び運搬具(純額)	46,401	41,990
土地	703,022	703,022
その他(純額)	5,738	5,991
有形固定資産合計	837,232	828,518
無形固定資産		
ソフトウェア	1,981	989
無形固定資産合計	1,981	989
投資その他の資産		
投資有価証券	123,267	149,500
破産更生債権等	28,250	27,800
その他	72,478	64,607
貸倒引当金	△63,137	△62,687
投資その他の資産合計	160,858	179,221
固定資産合計	1,000,072	1,008,729
資産合計	3,696,825	3,829,917

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	287,640	341,698
短期借入金	13,400	44,400
未払法人税等	10,751	9,284
賞与引当金	37,384	18,842
完成工事補償引当金	58,971	57,863
工事損失引当金	-	1,609
その他	194,226	206,464
流動負債合計	602,374	680,161
固定負債		
再評価に係る繰延税金負債	196,601	196,601
役員退職慰労引当金	20,583	-
退職給付に係る負債	182,208	172,698
その他	4,251	9,128
固定負債合計	403,644	378,428
負債合計	1,006,019	1,058,589
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,131,532	2,131,532
資本剰余金	40,280	40,280
利益剰余金	67,851	133,857
自己株式	△210	△210
株主資本合計	2,239,453	2,305,459
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,808	19,351
繰延ヘッジ損益	27	-
土地再評価差額金	446,516	446,516
その他の包括利益累計額合計	451,352	465,868
純資産合計	2,690,806	2,771,327
負債純資産合計	3,696,825	3,829,917

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	1,958,518	1,751,403
売上原価	1,572,687	1,269,592
売上総利益	385,831	481,811
販売費及び一般管理費	436,444	423,451
営業利益又は営業損失(△)	△50,613	58,360
営業外収益		
受取利息及び配当金	2,640	2,439
仕入割引	1,364	1,018
持分法による投資利益	2,724	2,930
為替差益	-	3,746
貸倒引当金戻入額	450	450
その他	3,536	1,861
営業外収益合計	10,715	12,446
営業外費用		
支払利息	223	236
為替差損	7,195	-
その他	142	31
営業外費用合計	7,561	267
経常利益又は経常損失(△)	△47,459	70,538
特別利益		
役員退職慰労引当金戻入額	-	4,181
特別利益合計	-	4,181
特別損失		
固定資産除却損	0	-
その他	-	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△47,459	74,719
法人税、住民税及び事業税	6,483	8,714
法人税等合計	6,483	8,714
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△53,943	66,005
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△53,943	66,005

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△53,943	66,005
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	17,190	14,543
繰延ヘッジ損益	735	△27
その他の包括利益合計	17,926	14,515
四半期包括利益	△36,016	80,521
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△36,016	80,521
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。